

## 第 5 回精華町地域福祉計画策定委員会 記録

日時	平成 31 年 3 月 25 日 (月) 午後 2 時 30 分～
場所	精華町役場 6 階審議会室
出席者	上野谷委員長、五十嵐委員、今井委員、齋藤 (恵) 委員、田中委員、中西 (栄) 委員、長谷川委員、早樫委員、廣瀬委員、藤村 (修) 委員、三船委員、森委員、森島委員 以上 13 名 (欠席委員：渡辺副委員長、中川委員、片山委員、齊藤 (裕) 委員、藤村 (聡) 委員、古海委員、中西 (光) 委員 以上 7 名)
次第	1 開会 2 議事 (1) パブリック・コメントの結果について (2) 第 3 次精華町地域福祉計画 (案) について (3) 答申について 3 閉会 <配布資料> ○ パブリックコメントの意見と対応 ○ 第 3 次精華町地域福祉計画 (案) ○ 第 3 次精華町地域福祉計画概要版 (案) ○ 答申書

1 開会	委員 20 名中、13 名の出席により、過半数を上回っていることから、本委員会は成立。
2 協議	
事務局	資料について事務局より説明があった。
早樫委員	<b>計画の表現について</b> 計画案の 20 ページの「課題 2 地域福祉の担い手の育成・確保」に「『若者・よそ者』の新風を呼び込む」とあるが、「よそ者」ではイメージが良くないように感じる。他に適切な表現が変更をお願いしたい。
委員長	他地域からの転入者、I ターン、U ターンなどを付け加えるなど、他の表現に変えてはどうか。
事務局	ご指摘を踏まえて、修正させていただく。 また、17 ページで特定非営利活動法人の「精華町体育協会」の「取り組み概要」について、内容が古いとのご指摘があったので、修正させていただく。
森委員	16 ページの「精華町民生児童委員協議会」の「取り組み概要」について、「広く社会の実績に通じ」とあるが、この表現でよいのか。 また、用語解説の「民生児童委員」の説明について、「のことあり」とあるが、「のことであり」ではないか。
委員長	16 ページについては、「社会の実情に通じ」、あるいは「社会の実態に通じ」ではないか。 用語解説の「民生児童委員」の説明については、「100 年を迎えて」なども付け加えていただきたい。
田中委員	21 ページの「スクールソーシャルワーカーへの保護者からの相談」とあるが、「スクールカウンセラー」は入れなくてもよいのか。
事務局	ご指摘を踏まえて、修正させていただく。

委員長	細かい表現も含めて再度確認させていただくが、大きな枠組み、考え方についてはここでご確認いただきたい。
長谷川委員	計画案の 23 ページに「平成 21 (2009) 年度」となっているが、一般的には「平成 21 年度 (2009 年)」ではないか。
委員長	他の行政文書との整合性を取っていただくようお願いしたい。
事務局	<b>圏域図について</b> 住民の方が目で見えてわかるような計画となるよう努めているが、14 ページと 15 ページの圏域図はわかりやすくなっているか。
委員長	これでは少しわかりにくい。概要版を含めて、デザイン面での工夫が必要である。一目見ただけでは、どこに何があるのかがわからないので、駅等を入れるなど、工夫してはどうか
田中委員	社会福祉協議会が作成しているものはわかりやすくなっている。圏域図については事務局で再検討させていただく。
委員長	小学校区の記載があるが、小学校区の場所が具体的にイメージできるようにするとよい。 全体としては、これでよろしいか。
委員長 事務局	(一同了承) それでは、この案で町長への答申を行わせていただく。 非常に短い時間の委員会のためにお集まりいただき、御礼を申し上げます。それでは策定委員会を終了させていただく。長い間、ありがとうございました。委員長をはじめ、委員の皆様にはお集まりいただき、ありがとうございました。当初より一回多い審議をいただき、ありがとうございました。 この後、町長室にて、障害者基本計画とともに答申、提言をお渡しする。 この議事録の内容や計画案などについてはホームページに掲載させていただくので、議事録等の確認も引き続きお願いしたい。 最後に、委員の皆様には、報酬を指定口座に振り込ませていただく。 それでは、全 5 回、誠にありがとうございました。
策定委員会終了後、精華町第 2 次障害者基本計画と併せて、町長への答申を行った。	